

第3学年4組 道徳指導案

- 1 主題名 自分の道を切り拓く〔内容項目A-（4）希望と勇気、克己と強い意志〕（1時間完了）
〈資料名 「道はいつもひらかれている」 出典：明るい人生（愛知県教育振興会）〉

2 ねらい

「道はいつもひらかれている」を読み、筆者が考える「道を切り拓くために必要なこと」とは何かを考え、共感できることや理解できない内容について話し合う。その中で、自分の意見に自信をもったり、新しい考えに気づいたりして、今の自分に必要な思いをもてるようにすることで、常に高い理想を求め、目標実現のために努力し続けようとする道徳的実践意欲を高める。

3 ねらいとする道徳的価値

人は未来に希望や夢をもち、それを目指してよりよく生きたいと願っている。一人の人間として、納得できる真理や真実を求め、人生の価値を見つけていくことが、理想を実現していく姿である。ただ、理想を実現させるためには、必ず困難に立ち向かわなければならない。その困難を受け止め乗り越えていくには、どのような思いや心構え、信念をもっているかが重要になってくる。

本資料を通して、未来への希望あふれる中学生のこの時期に、常に高い理想を求め、目標の実現のために努力し続ける姿、明るく積極的な生き方をしていこうとする姿を期待したい。

4 ねらいとする道徳的価値に関する生徒の実態と願い

（1）学級について

本学級の生徒は、与えられた仕事や課題について積極的に取り組むことができる。また、休み時間には思い切り遊び、授業時間が近づくとチャイム前に着席し、授業の準備を行うなど、けじめのある行動をとることができている。さらには、進んで欠席生徒の仕事を引き受けたり、他の手伝いを行ったりして、献身的に学級のために働く生徒も多い。

しかし、自主学習ノートへの取り組みを見ると、与えられた課題のみを作業的にこなし、それ以上の努力をしようとする姿が見られない。何事においても「これだけやっておけばいいでしょ」という言葉をよく耳にする。また、将来の夢について質問してみると、「よくわからない」という意見が多く、なんとなく毎日を過ごしている生徒が多いように感じる。

そこで、本資料を通して将来の自分について考え、より高い目標をもつとともに、目標に向けて努力していこうという強い思いを育てていきたい。本時で扱う資料や話し合いを通して、自分の信念や大切にしていきたい言葉、筆者や級友の思いを理解し、これからより充実した生活を送ろうという意欲を高めたい。

（2）抽出生徒について

①抽出生徒Aについて

抽出生徒Aは、自分の考えをしっかりとっており、発言することができる。授業にも積極的に取り組むことができ、あらゆることにおいて級友の信頼を得ている。また、部活動では野球部の主将を務め、チームメイトを引っ張り、仲間とともに頑張る姿が見られた。本時においてAを意図的に指名し、だれからも共感を得られるような正しく望ましい意見を発言させることで、同じ意見をもっている級友に自信をもたせたいと考えている。この授業を通して、A自身が自分の考えにさらに自信をもち、今後の学校生活において、リーダーとしての力をさらに伸ばしていく姿を期待したい。

②抽出生徒Bについて

抽出生徒Bは、物事を理論的に考えるタイプである。また、だれも考えないようなさまざまな角度から物事を考えることができる。本時において、「やる気・意欲が起きるとき」「人が生きていくうえで、大切なこと」について独特な考えをもつであろうと予測される。そこで、Bを意図的に指名し、発言を全体に広げることで、自分とは異なるさまざまな考えがあることを知るきっかけにしたい。また、授業の振り返りの場で、直接本人に声をかけ、将来の目標や大切にしていきたいことが、どう変容していったかを評価したい。

5 資料について

(1) 資料の概要

「道は、すべての人の前にひらかれている」という言葉に続いて、人間とは何なのか、人生をいかに生きるべきかという問いかけがされている。具体的な生活場面で出会うさまざまな人生の課題と結びつけて、多くの言葉が紹介されている。

(2) 「耳をすまして、学びを拓く」ための資料の生かし方

①資料との対話、自己内対話をさせるための手だて

自分が魅かれた言葉に○をつけることで、筆者の思いを理解し自分自身の意見と重ねるとともに、自分の考えを明確にする。また、資料から一つずつ言葉を取りあげ、共感する理由や経験談を語らせることで、個人の考えを深めさせる。

②他者との対話をさせるための手だて

資料からの言葉を考える場面で、「これは自分にはわからない」とか「本当にそうなのか」と疑問を投げかけることで、考えをゆさぶる。そして、抽出生徒Bを意図的に指名し、Bの考えを周囲に広げる。そうすることで、多様な考え方や見方があることを知り、考えを深めさせるきっかけにする。また、他の考えをもつ生徒を意図的に指名し、「どう思うか」「納得できるか」などの補助発問を投げかけることで、多様な考えを引き出し、個の考えを深めさせる。

6 板書計画

道はいつもひらかれている

あなたが魅かれた言葉、いいなと感じた言葉は何か。

ア 個性のない人生は
真実の人生ではない
・個性を尊重するべき
・他を認める

イ 一度ではやり遂げられないこともある
・何回も繰り返すことで夢が叶う

ウ やりとげるまで
けっしてやめない
・やり続けることが大切

エ いちばんむずかしい道を
あゆみつづける
・簡単なことは誰でもできる
・やりがいがある

オ 自分からあきらめて
しまう
・あきらめたら試合終了
・あきらめなければ夢が叶う

あなたが生きていくうえで、大切なことは何か。

- やる気 ○続けること
- したいことだけをするのではない
- 素直に意見を受け止めること
- あきらめないこと
- 自分で切り開くしかない

7 本時の展開

時間	学 習 活 動	※教師支援 ☆評価
	<p>日常生活でやる気・意欲が起きるときはどんなときか。</p> <p>褒められたとき。 勝負事。 認められたとき。</p> <p>ごほうびがあるとき。 他人ができないことをやる時。 目標があるとき。</p>	<p>※いくつか取り上げ、だれもがやる気や意欲が起こる場面があることに気づかせる。</p> <p>※少数意見を取り上げることで、生徒の考えを広げる。</p>
5	<p>○資料の範読を聞く。</p> <p>あなたが魅かれた言葉、いいなと感じた言葉は何か。</p> <p>○話し合う。</p> <p>ア 個性のない人生は真実の人生ではない。</p> <p>イ 一度ではやり遂げられないこともある。</p> <p>ウ やりとげるまでは、けっしてやめないこと。</p> <p>エ いちばんむずかしい道をあゆみつづける。</p> <p>オ 自分からあきらめてしまうことはもはや生きることではない。</p> <p><理由>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個性を尊重するべき。 ・他を認めることが大切。 <p><理由>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何回も繰り返すことで夢が叶う。 <p><理由>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やり続けることが大切。 <p><理由>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単なことはだれでもできる。 ・やりがいがある。 <p><理由>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あきらめたら試合終了。 ・あきらめなければ夢が叶う。 	<p>※どうしてその言葉に魅力を感じたかを問い返すことで、個々の生徒の価値を引き出し、多様な価値観の理解につなぐ。(①E:切り返す)</p> <p>※机間指導をして、ワークシートに実体験を書いている生徒を確認し、話し合いの中で意図的に指名することで、他の生徒の考えを深める。</p> <p>※同じ言葉を選んだ生徒を指名することで、いろいろな角度から見た理由を引き出す。(C:気づかせる)</p> <p>※違う言葉を選んだ生徒を指名し、感じたことを発表させることで、その言葉のよさや疑問点を出させ、生徒の考えを深める。(E:ゆさぶる)</p> <p>※言葉の裏にある思いまで深く考えさせるために、「これは自分にはわからない」や「本当にそうなのか」と、教師が疑問を投げかける。(E:ゆさぶる)</p> <p>※抽出生徒Aを意図的に指名しAの発言を、級友に共感させることで、自分の考えに自信をもたせる。(B:認める)</p> <p>※抽出生徒Bを意図的に指名し、他の生徒から認められることで、自己有用感を得させる。(B:認める)</p>

30	<p>あなたが生きていくうえで、大切なことは何か。</p> <p>したいことだけをするのではない</p> <p>素直に意見を受け止めること</p> <p>自分で切り拓くしかない</p> <p>続けること</p> <p>あきらめないこと</p> <p>やる気</p>	<p>☆他の意見に耳を傾けることができたか。(発言・態度)</p> <p>※「自分には足りないと思うこと」「他の意見を聞いて強く思ったこと」などの視点を与えることで、今の自分に必要なことを考えやすいようにする。</p>
40	<p>○振り返りをする。</p> <p>生活していくにあたって必要なものが、級友の意見によって、今までの考えとどのように変化したかを考える。</p>	<p>※他の意見と自分の意見を比較して考えられるように、共感できたことや、だれのどのような意見に影響を受けたか書くように指示する。</p>
45	<p>○振り返りを発表する。</p> <p>今まではやる気があればよいと思っていたけど、〇〇さんの意見を聞いて、むずかしいものから取り組むことも大切だと思いました。</p> <p>〇〇君の意見を聞いて、繰り返し続けることで実際に夢を叶えている人がいることを知り、改めて反復練習の大切さを知りました。</p>	<p>※生徒の思いや考えを他に広げ、共感させるために、友達のかげに影響されたことや考えが深まった旨を書いている生徒を意図的に指名する。</p>
	<p>資料をもとに自分自身の経験を振り返り、共感したり新しい意見に気づいたりすることで、現実の困難にくじけず、努力していこうとしていく姿。</p>	<p>☆他の生徒の思いに共感できたか。また、新しい気づきがあったか。 (発言・ワークシート)</p>

授業の視点

- ① 自分が魅かれた言葉を発表する場面で、話し合いの場を設定する。その時、一つずつ言葉を取りあげ、共感する理由や経験談を語らせることが、個人の考えを深めるうえで有効であったか。
- ② 話し合いの場において、「これは自分にはわからない」や「本当にそうなのか」という言葉を投げかけ、生徒の考えをゆさぶるという教師支援は、生徒の考えを深め、「生きていくうえで大切なもの」を考えるうえで有効であったか。